

みなとの匠

確かな技術と情熱で歩み続ける

自分のこだわり

祖父が漁師、父親が作業船船長の仕事をしてきた影響で船が身近にあり、いつか自分も船舶の仕事に就きたいと思い現在の仕事を選びました。

450t吊りの起重機船での作業は、風の影響だけでなく、波による船体の動揺を考慮する必要があり、周りの状況を確認しながらの作業となる為、気を張っている時間が長く、心身ともに疲労が溜まります。

そのような環境での作業となる為、休日は家族や友人と出かけ、ゆったりとした気分でおいしいお酒を飲んだり、のんびり映画鑑賞して体と心の静養をしています。

また、建設業界の人手不足問題がありますが若手を大事に引っ張って行こうと思います。



東京港臨港道路（南北線）中央防波堤内側地区護岸築造等工事（R3年度）（請負者：五洋建設株式会社）
多目的起重機船 CP-4501

五栄土木株式会社はサステナビリティに積極的に取り組んでいます！

<https://www.goeidoboku.co.jp/sustainability/index.html>

五栄土木株式会社
起重機船船長 山口 貴博